

1. 開催概要

1.1 目的

大学評価では、まず大学の諸活動の現状把握を行い、その結果を通じて自大学の特徴や課題を明らかにします。そのうえで特徴をさらに伸ばしたり、課題を改善する活動への支援を行ったりします。そのような活動は、ひいては大学の諸活動に対して社会からの理解を促進することにつながります。

そのため、評価初心者セッションでは、「評価とは何か」という基本的な観点に基づき、自大学で自己評価書を作成する際に求められる着眼点・発想法・留意点を身につけることを目的とします。この分科会では、基本的な部分を講義形式で行い、受講者主役型の演習を通じて、内容理解の定着を図りますので、積極的な参加を期待します。なお、大学評価の実務経験がほとんど無い初心者を対象とします。

1.2 開催日時及び会場

日時： 平成 28 年 8 月 26 日（金） 9:30～16:00

会場： 立命館大学 大阪いばらきキャンパス A棟南ウイング 3階 AS368

1.3 班編成

申し込み時に入力していただいた「所属機関名」、「所属部課名」、「役職名」及び「評価との関わり」を参考に、班編成を行いました。業務を行ううえで、経験的・立場的に近い方をまとめ、グループワーク時において、参加者同士のディスカッションが活発になるように配慮しました。

1.4 参加者分析

分科会「評価初心者セッション」には、計 32 名（前年度比 3 名増）が参加しました。参加者の属性分析は、申し込み時に参加者からご提供いただいた所属や職種等の情報に基づき行いました。なお、「参加者」とは、国公立大学及び関係機関の「通常会員」であり、運営スタッフである「幹事」の 2 名を含んでいます。

職種別の参加比率では、職員が 81%（前年度比 9 ポイント減）、教員が 19%でした。また、職員の職層を「部長・課長等」及び「係長・係員等」、教員の職層を「教授等」及び「准教授・講師等」に分けて示すと、職員の係長・係員等が 69%（前年度比 14 ポイント減）と最も多く、次が職員の部長・課長等の 13%（前年度比 6 ポイント増）でした。

2. 実施内容

○ タイムテーブル及び実施事項

予定時刻	実施事項
午前の部	認証評価に基づく自己点検・評価
9:30～10:00	スタッフ紹介
	導入レクチャー 1. 大学評価とは 2. 評価業務を行うに当たって、最も意識しておきたい理念 3. 実際の取組を様々な角度から評価するのに必要な観点（評価の観点） 4. 評価書を作成する／読むうえでのチェックポイント 5. 評価を改善に活かすために
10:00～10:25	認証評価制度の概要 1. 認証評価とは 2. 認証評価の特徴 3. 大学機関別認証評価を行う認証評価機関及び各機関の評価基準 4. 大学機関別認証評価のスケジュール 5. これからの認証評価（第3サイクルに向けての留意点）
10:25～10:35	休憩
10:35～11:45	演習（講義形式） 事例1【認証評価】
	答え合わせ
11:45～13:10	昼食
午後の部	目標・計画に基づく自己点検・評価
13:10～13:35	目標・計画に基づく評価の概要 1. 目標・計画に基づく評価とは 2. 認証評価と目標・計画に基づく評価の性格の違い
13:35～14:35	演習（グループワーク形式・ポスター作成） 事例2【目標・計画に基づく評価】
14:35～14:45	休憩
14:45～15:50	ポスターセッション（グループワークの結果発表）
	答え合わせ
15:50～16:00	まとめ